

# 温泉利用証

日本温泉協会会員

関晴館／河鹿風呂／男湯内湯(群馬県尻焼温泉)

## 利用源泉に関する情報

源	源 泉 名	営林署源泉
泉	湧 出 形 態	自然湧出
	泉 温 ・ 湧 出 量	54.6℃・毎分358.3ℓ
	源 泉 所 在 地	群馬県吾妻郡六合村大字入山字入山草津事業区47林班と小班内
泉	泉 質 名	カルシウム・ナトリウム－硫酸塩・塩化物泉
質	掲 示 用 泉 質 名	硫酸塩泉(pH7.9)
引湯	引湯方法・距離	引湯管を利用・引湯距離:150m

## 浴槽の温泉利用に関する情報

項 目	状 況	方 法 ・ 理 由 等
給排湯	循環装置 給排湯方式	なし 完全放流式
加水・加温	加 水 加 温	あり なし 泉温が高いので入浴に適温にするため常時水道水を加水しています
新湯・入替	新 湯 注入温度 浴槽温度 入替頻度	注入量毎分90ℓ 44.0℃ 42.0℃ 1日に1回 左記注入量で満たされるまでの時間:1時間7分
添加	入 浴 剤 消 毒	なし なし

利用源泉に関する項目			浴槽の温泉利用に関する項目		
源 泉	泉 質	引 湯	給排湯方式	加 水	新湯注入率
❖	❖	❖	❖	❖	❖

自然度・適正度の目安:❖>❖>❖>❖>❖

発行年月日:2010年9月1日 掲示有効期限:2015年8月31日

認定 No.000139-3 日本天然温泉審査機構

# 温泉利用証

日本温泉協会会員

関晴館／河鹿風呂／女湯内湯(群馬県尻焼温泉)

## 利用源泉に関する情報

源	源 泉 名	営林署源泉
泉	湧 出 形 態	自然湧出
	泉 温 ・ 湧 出 量	54.6℃・毎分358.3ℓ
	源 泉 所 在 地	群馬県吾妻郡六合村大字入山字入山草津事業区47林班と小班内
泉	泉 質 名	カルシウム・ナトリウム－硫酸塩・塩化物泉
質	掲 示 用 泉 質 名	硫酸塩泉(pH7.9)
引湯	引湯方法・距離	引湯管を利用・引湯距離:150m

## 浴槽の温泉利用に関する情報

項 目	状 況	方 法 ・ 理 由 等
給排湯	循環装置 給排湯方式	なし 完全放流式
加水・加温	加 水 加 温	あり なし 泉温が高いので入浴に適温にするため常時水道水を加水しています
新湯・入替	新 湯 注入温度 浴槽温度 入替頻度	注入量毎分59.5ℓ 44.0℃ 42.0℃ 1日に1回 左記注入量で満たされるまでの時間:1時間17分
添加	入 浴 剤 消 毒	なし なし

利用源泉に関する項目			浴槽の温泉利用に関する項目		
源 泉	泉 質	引 湯	給排湯方式	加 水	新湯注入率
☉	☉	☉	☉	☉	☉

自然度・適正度の目安:☉>☉>☉>☉>☉

発行年月日:2010年9月1日 掲示有効期限:2015年8月31日

認定 No.000140-3 日本天然温泉審査機構

# 温泉利用証

日本温泉協会会員

関晴館／家族風呂／家族風呂(群馬県尻焼温泉)

## 利用源泉に関する情報

源	源 泉 名	営林署源泉
泉	湧 出 形 態	自然湧出
	泉 温 ・ 湧 出 量	54.6℃・毎分358.3ℓ
	源 泉 所 在 地	群馬県吾妻郡六合村大字入山字入山草津事業区47林班と小班内
泉	泉 質 名	カルシウム・ナトリウム－硫酸塩・塩化物泉
質	掲 示 用 泉 質 名	硫酸塩泉(pH7.9)
引湯	引湯方法・距離	引湯管を利用・引湯距離:150m

## 浴槽の温泉利用に関する情報

項 目	状 況	方 法 ・ 理 由 等
給排湯	循環装置 給排湯方式	なし 完全放流式
加水・加温	加 水 加 温	あり なし 泉温が高いので入浴に適温にするため常時水道水を加水しています
新湯・入替	新 湯 注入温度 浴槽温度 入替頻度	注入量毎分26ℓ 44.0℃ 44.0℃ 1日に1回 左記注入量で満たされるまでの時間:12分
添加	入 浴 剤 消 毒	なし なし

利用源泉に関する項目			浴槽の温泉利用に関する項目		
源 泉	泉 質	引 湯	給排湯方式	加 水	新湯注入率
☼	☼	☼	☼	☼	☼

自然度・適正度の目安:☼>☼>☼>☼>☼

発行年月日:2010年9月1日 掲示有効期限:2015年8月31日

認定 No.000142-3 日本天然温泉審査機構